

英語IB

必修

開講年次：1年次前期

科目区分：演習

単位：1単位

講義時間：30時間

■**科目のねらい**：高校までに習得した文法を再確認するとともに、英文の構造を理解しながら、英語でコミュニケーションをするために必要な作文力を身につける。また、ある程度まとまった内容を英語で表現するために必要なパラグラフの書き方を、ブレインストーミングなどの基礎から学び、論理的かつ明晰な英文を書くために必要な英文の構成の仕方を学ぶ。

■**到達目標**：①センテンス・レベルの作文の練習から始め、パラグラフ程度の長さのまとまりのある内容を英語で表現できるレベルの力を習得する。
②高校までに学習した英文法の知識をより深め、英作文に活用できる力を習得する。
③パラグラフを書くためのプロセスを学び、英文パラグラフの論理構成、展開方法を理解する。

■**担当教員**：

町田 佳世子 松井 美穂 白土 淳子 一瀬 真平

■**授業計画・内容**：

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 ライティングのための文法
- 第3回 ライティングのための文法
- 第4回 Chapter 1: Introducing Yourself 定義
- 第5回 Chapter 4: Different Varieties of English パラグラフの書き方
- 第6回 Chapter 4: Different Varieties of English パラグラフの書き方
- 第7回 Chapter 4: Different Varieties of English パラグラフの書き方
- 第8回 Chapter 7: Introducing Your Hometown プロセス・ライティングとは
- 第9回 Chapter 7: Introducing Your Hometown プロセス・ライティングとは
- 第10回 Chapter 2: Writing a Story by Yourself 出来事や経験を語る
- 第11回 Chapter 2: Writing a Story by Yourself 出来事や経験を語る
～Chapter 3: Writing Your Own Recipe 手続きや手順の説明
- 第12回 Chapter 3: Writing Your Own Recipe 手続きや手順の説明
- 第13回 Chapter 5: Describing Interesting People and Places 描写
- 第14回 Chapter 5: Describing Interesting People and Places 描写
- 第15回 まとめ

■**教科書**：Writing Frontiers 金星堂

その他資料等は適宜授業で配布する。

■**参考文献**：担当教員より初回授業において指示する。

■**成績評価基準と方法**：出席状況、課題提出、試験の結果などから総合的に評価する。出席：10% 平常点（課題、小テスト、中間試験等）40% 定期試験：50%

評価方法	到達目標			評価基準	評価割合(%)
	到達目標①	到達目標②	到達目標③		
定期試験	◎	◎	○	文法力、文章構成力等を総合的に見て判断する。	50
小テスト・課題・中間試験等	◎	◎	◎	英作文の課題においては、学んだことが英作文にきちんと反映されているかどうかを確認する。課題は必ず提出すること。	40
出席				2/3以上の出席(出席が2/3に満たない場合、定期試験の受験資格を失い、単位を修得することができません)	10
その他				遅刻3回で欠席1回とみなす	

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：英語に関する全ての科目

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：授業には予習をして、英和／和英辞書持参で出席すること。辞書に関しては英和辞典以上の内容のものを使用すること（電子辞書も可、ただし携帯電話、およびスマートフォンの辞書機能は不可）。実用英語力の向上、資格取得及び前期終了時点での総合的な英語力の診断のために、8月に全学生にTOEIC IPテストを実施する予定である。それに備えて積極的に自ら勉強に取り組むこと（TOEIC実施に関する詳細は授業等で説明する）。その他に関しては担当教員より指示する。